

## 「気仙沼市震災復興会議」及び(仮称)「気仙沼市震災復興市民委員会」の委員について

本市では、東日本大震災からの復興に向け、本年9月の(仮称)「気仙沼市震災復興計画」策定をめざし、先般6月6日に市長を本部長とする「気仙沼市震災復興計画策定本部会議」を設置し第1回会議を開催したところです。この度、併せて設置する学識経験者等による「気仙沼市震災復興会議」及び本市在住及び出身の皆様による(仮称)「気仙沼市震災復興市民委員会」について、次のとおり委員を決定したのでお知らせします。

なお、いずれも6月中に第1回の会議を行う予定です。

### 1 「気仙沼市震災復興会議」

#### (1) 委員選任の観点

##### ① 学識経験者

復興を進める上で重要な柱として想定される都市計画、水産業及び地場産業の再生、新たな産業の振興、防災、地域コミュニティなどの論点に沿って、政府の復興構想会議や本市出身の大学教授などから選任

##### ② 市総合計画審議会委員

本市の将来を見据えた検討に向けては、市総合計画との整合を図ることが必要であることから、当該審議会から会長・副会長及び各部会長を選任

#### (2) 委員13人(別紙構成員名簿のとおり)

#### (3) 会議の進め方

① 会議は市長が座長を務め、副市長も入り、第1回の会議で主要な論点を整理した上で当該論点に沿って議論を展開

② 学識経験委員には、庁内策定本部会議の下に設置する職員による検討チームの議論への参加も依頼

③ 国土交通省から本市に復興計画サポートの申し出があり(別紙)、その一環で提供される事業構想素案や住民アンケート結果等も踏まえて計画案を検討

### 2 (仮称)「気仙沼市震災復興市民委員会」

#### (1) 委員選任の観点

広く多様な意見と提言を得るため、活動分野や在住・出身地域等を考慮し選任

#### (2) 委員11人(別紙委員名簿のとおり)

#### (3) 会議の進め方

① 名称及び要綱は、第1回会議の委員会で検討いただき決定

② 各委員から提言・意見を積極的に提示していただきながら展開し、上記復興会議との意見交換も適宜実施

③ 広く多様な意見を把握するためのインターネット活用、児童生徒の夢を聞くための学校との連携なども進めながら展開

### 3 その他

事務局は、本市企画部企画政策課が主体となり、申し出のあった三菱UFJリサーチ&コンサルティングの常駐してのボランティアによる業務支援も得て体制を整備